

# ダイキン工業株式会社 淀川製作所

## 1. 事業所概要

- 所在地 大阪府摂津市西一津屋1番1号
- 敷地面積 約413,000㎡
- 竣工 1941年（昭和16年）

「人とともに地域とともに明日への発展を目指します」

異なる4つの事業部とテクノロジー・イノベーション・センター（TIC）を有する淀川製作所では、各事業部門間の人の交流を積極的に進めています。そこから生まれる多彩な発想を日々の活動に反映し、新しい価値をもつ製品の創造に取り組んでいます。常に周辺地域とのふれあいを大切にし、その発展に寄与することを目指して、地域社会との交流を積極的に推進。誰もがいきいきと活動できる活気に満ちた工場作りを行っています。



## ■事業内容

### 部門

化学	フルオロカーボン、フッ素樹脂、フッ素ゴム他 幅広いフッ素化学製品及びドライエア供給装置等の化工機製品
油機	ポンプ、モータ、制御弁などの油圧機器、油圧装置、産機用油圧製品
空調	チリングユニット、シングルスクルー冷凍機、ターボ冷凍機、 キャブクーラー等
特機	各種砲弾、誘導弾用弾頭、信管および航空用部品、在宅酸素医療機器
テクノロジー イノベーション センター	2015年11月には世界最先端の実験設備を備え、協創と競争を促す 仕掛けにあふれた空間、TICがオープン。 海外拠点の技術者・外部の研修者、有識者も集め、 多様な人材の「協創」により新たな環境価値創造を目指します



フッ素  
化学製品



油圧ポンプ



ターボ冷凍機

## 2. 安全への取り組み

●「安全はすべてに優先する」をモットーに、事故や災害のない工場を目指します

淀川製作所で働くすべての人が安心して働ける職場を目指して、一人ひとりに視点をあて、「意識・気づき向上」に向け安全確保と安全な人づくりに取り組んでいます。リスクアセスメントヒヤリハットなどによる危険要因の事前発掘と対策安全の感受性を高める体感教育などで災害の未然防止に努めています。また、独自の危険管理マニュアルを作成し、地震津波などの自然災害を含めた被害を最小限に食い止められるよう、摂津市消防との合同訓練なども実施しています。



摂津消防との合同訓練

### 3. 環境への取り組み

#### ●フルオロカーボンの回収や廃棄物対策など 環境に負担をかけないものづくりを行っています

環境にやさしいものづくりは私たちの重要なテーマです。生産過程で発生する温室効果ガスであるフルオロカーบอนは徹底して回収し破壊処理することにより 2005 年度比で大幅な CO2 削減に成功しました。

また廃棄物の再資源化も進め、2005 年には廃棄物の 100%リサイクル化を実現し、現場は廃棄物そのものの発生削減に取り組んでいます。

#### 温室効果ガス(フルオロカーボン) 排出量の推移



#### 回収フロンガス破壊設備

燃焼破壊温度 1250°Cで完全に分解した後、再資源化を行っています。

#### ●地球温暖化防止の為にエネルギーの効率的使用に取り組みます

発電に伴う廃熱を有効利用するコージェネレーションシステムを導入し、CO2 排出量を 2005 年比で 25%削減しています。

また、TIC では、「空調制御」や「遮熱塗料」、「太陽追尾システム付太陽光発電」等、自社技術を活用し、従来のオフィスビルの電力量を約 70%削減しています。



### 4. 地域とのコミュニケーション

周辺地域とのふれあいを大切にし、その発展に寄与することを目指して様々な取り組みを展開しています。毎年 2 万以上が集う盆踊り大会、40 年以上継続している従業員が指導員の「ちびっこ剣道」、地元の方々とともに歩み、成長してゆく、そんな工場を目指して、私たちはこれからも交流の場や機会をつくり続けたいと思います。



盆踊り大会



ちびっこ剣道場



工場見学